



上神明だより

【9月号】
令和3年9月1日
品川区立上神明小学校

コロナ禍でも学力が向上

校長

7月上旬に品川区学力調査の結果が届きました。いい意味で驚きました。いずれの学年も大きく学力が伸びていました。4月に実施し、出題範囲は、前学年の学習内容全般でした。従って、少ない授業時数での指導の重点化、補習、品川地域未来塾などの本校の対策や子どもたちの頑張りに対する評価ともいえます。それが、極めて良好な結果でした。コロナに負けなかった1つの事実とも言えます。

この学力の伸長を支えた要因が、もう一つあると思っています。それは、2年間かけて取り組んできた通知表のABC（観点別）評価の適正化です。小学校の通知表は、一般的には「評価が甘い」「Aが多すぎる」という傾向があります。そこを、本校では、目標に「到達していたらB」「十分に到達していたらA」として、すべての教科において、本来の絶対評価の基準に立ち返る取組をしました。結果的には、Aの数が従来よりも少なくなりました。

「普通がB」「よいがA」という印象をお持ちであった保護者の皆様には、「何でうちの子の成績が下がったのか?」「低学年のうちからこんなに厳しいのか?」と戸惑われたと思います。保護者会全体会でも個別の質問にも、それらの疑問に丁寧に説明することに努めて参りました。少々シビアになった成績判定に対して、保護者の皆様は、よくご理解をしてくださりました。そして、お子様の学習をより高い意識で見つめて下さったことも、学力向上に大きく影響したと確信しております。

7月の個人面談では、この学力調査の個人データをお渡ししました。それは、前の学年の学習の総括としてご覧ください。今の学年の9月までの学習状況は、9月末に発行する通知表や個別指導計画でお示いたします。今年度もコロナ禍中と言えますが、確かな学力定着を図る努力をしていきたいです。引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

【9月の予定】

※各学年の行事は学年便りをご覧ください。

1	水	始業式 給食始
2	木	安全指導日 発育測定(4・5・6)
3	金	発育測定(1・2・3・ほ)委員会
4	土	土曜授業 ぶどう狩り
6	月	全校朝会 避難訓練
8	水	午前授業
9	木	都学力向上を図るための調査(4・5・6)
10	金	クラブ
13	月	全校朝会
15	水	午前授業(1～5年)運動発表会係打ち合わせ(6)
21	火	全校朝会
22	火	午前授業(1～5年)運動発表会係打ち合わせ(6)
25	土	運動発表会(給食有5時間授業)
27	月	振替休業日
28	火	運動発表会予備日
30	木	前期あゆみ配布

【生活指導より】

【9月の月目標】

きまりよい生活をしよう



2学期のスタートです。毎日うだるような暑さで、涼しい日々が待ち遠しいです。夏休み中は、やはり外出はままならず、仕事が休みの日には一日中、快適な部屋でだらーと過ごしていました。お子様も保護者の皆様方も同じように過ごされた日があったかもしれません。

そんな夏休みが終わったことで、毎日の生活リズムを学校モードに切り替えさせたいところです。

朝起きる時刻は？朝ごはんも毎日きちんと食べて来てね。遅くとも、8時20分までには学校に来てね。5時間、6時間勉強する体力は何日で戻るかな。家に帰ったら宿題をやって、おいしいご飯を食べて早く寝よう。そのまた次の日にも、楽しく学校に行くためにね！

(生活指導委員会)

【租税教室】

(6年1組担任)

7月13日(火)、税理士による租税教室が実施されました。

- ・日本には現在46種類の税がある。
- ・所得税などの累進課税と消費税の違い。
- ・もし日本から税金がなくなったら、交番で道を聞くのも、火事を消してもらうのも料金がかかる。

など、税の大切さについてクイズやアニメを交えて分かりやすく教えていただきました。

税のしくみがあることで、日本の人々の暮らしが成り立っていることを知り、「大人になったらきちんと税を

納めていきたい。」と感想を書きました。



【鼓笛練習】

(音楽専科)

『希望の光』

二年ぶりに夏の鼓笛練習会が行われました。練習方法は、ほぼマンツーマン指導。感染症対策のため一枠2名限定20分と短い時間ではありましたが全83枠すべてが埋まる盛況ぶりでした。そして全ての子ども達が、根気強く一生懸命に取り組みました。しっかりと練習に向き合い自らの成長や変化に気付き、真剣に取り組む姿は指導者として大変大きな喜びでした。この先も感染状況を見定めながらの長い道のりとなりますが、コツコツと練習を積み上げていきたいと思います。そして、通常の授業ではマーチングのフォーメーション練習も進行中です。こちらは学習成果発表会に向けて隊形移動だけでもご覧いただけたらと準備中です。

最後になりましたが今回の練習会は、まさに『希望の光』でした。皆様のご協力とご理解に改めて感謝申し上げます。

【校外歩行】

(ほほえみ学級担任)

当初は、前日の7月13日(火)に予定していた校外歩行でしたが出発直前に大雨に見舞われ翌14日(水)の3、4校時に曇り空の中、実施することができました。14人の子どもたちは喜色満面で二葉公園へ歩き出しました。二葉公園では、遊具を使ったり、おにごっこをしたりして、時間いっぱいまで遊びました。

校外歩行は、特別支援学級において大切にしている学習です。「ルールやマナーの習得」が大きな目的です。歩行中のルールや集団で歩く時のマナー、また行先での施設等の適切な使い方などの、社会生活を送る上で必要な力を実践的に身に付けることができます。

今回は、片道たった5分、350mの二葉公園でしたが、歩道は狭く、ガードレールがありません。交差点も6箇所あり、信号もなければ横断歩道がありません。工事車両も止まっており、交通誘導員さんの指示で渡る箇所もありました。大きな通り道よりも気を付けることがたくさんありました。

【5年生学習の様子】

(5年1組担任)

5年生は1学期に理科「メダカのたんじょう」の学習でメダカの卵から育てる経験をしました。小さな小さなメダカの卵を最初に見ると、「かわいい!」「育てたい!」と子どもたちの目が輝きました。双眼実体顕微鏡を使うと、卵の中のメダカの目や血液の流れが見られ、日に日に変化する卵の中の様子に子どもたちは生命の神秘を感じていました。ふ化した子メダカは、子どもたちが毎日お世話をして大切に育てています。メダカの育て方やオスとメスの違い、メダカの種類など、子どもたちが気になったことは、インターネットや本で調べ、報告文にまとめ理解を深めました。元気なメダカは、夏休みもすくすく育ち、大人のメダカの半分ほどまで育ったものもいます。2学期以降も子どもたちの日々の努力や成長を教室で見守ってほしいと思います。